

第2回さっぽろ絵本グランプリ



3びきの

めづら

さく 菅原 七斗希

このまちには、なかのよい3びきのもぐらがくらしていました。

ある日、いちばんおにいちゃんのみどりもぐらが

ぐんぐんとトンネルをほりはじめたので、

すえっこのみずいろもぐらは

「おにいちゃんまって」とあわてておいかけました。



まんなかのだいだいもぐらは
2ひきとはちがうほうこうへスイスイすすみます。
「どこまでいくの?のせてってあげるよ」



ぐんぐんすすむ、みどりもぐら。

「あれれ？おそとにでちゃった。

やあ、こんにちは」

「こんにちは」



「ここは、どこだろ？」

すっかりまいごのみずいろもぐらが

つち なか
土の中から、かおをだ出すと

そら
空にはたくさんのとりたちがとんでいました。





ようやく3びきがあつまったころには、
とっもりっぱなトンネルが
できあがっていたんですって。

「たくさんのどうぶつたちに、であったよ」

「山^{やま}や空^{そら}にもいきものがあるんだって」

「ぼくなんて、せなかにのせたんだ」

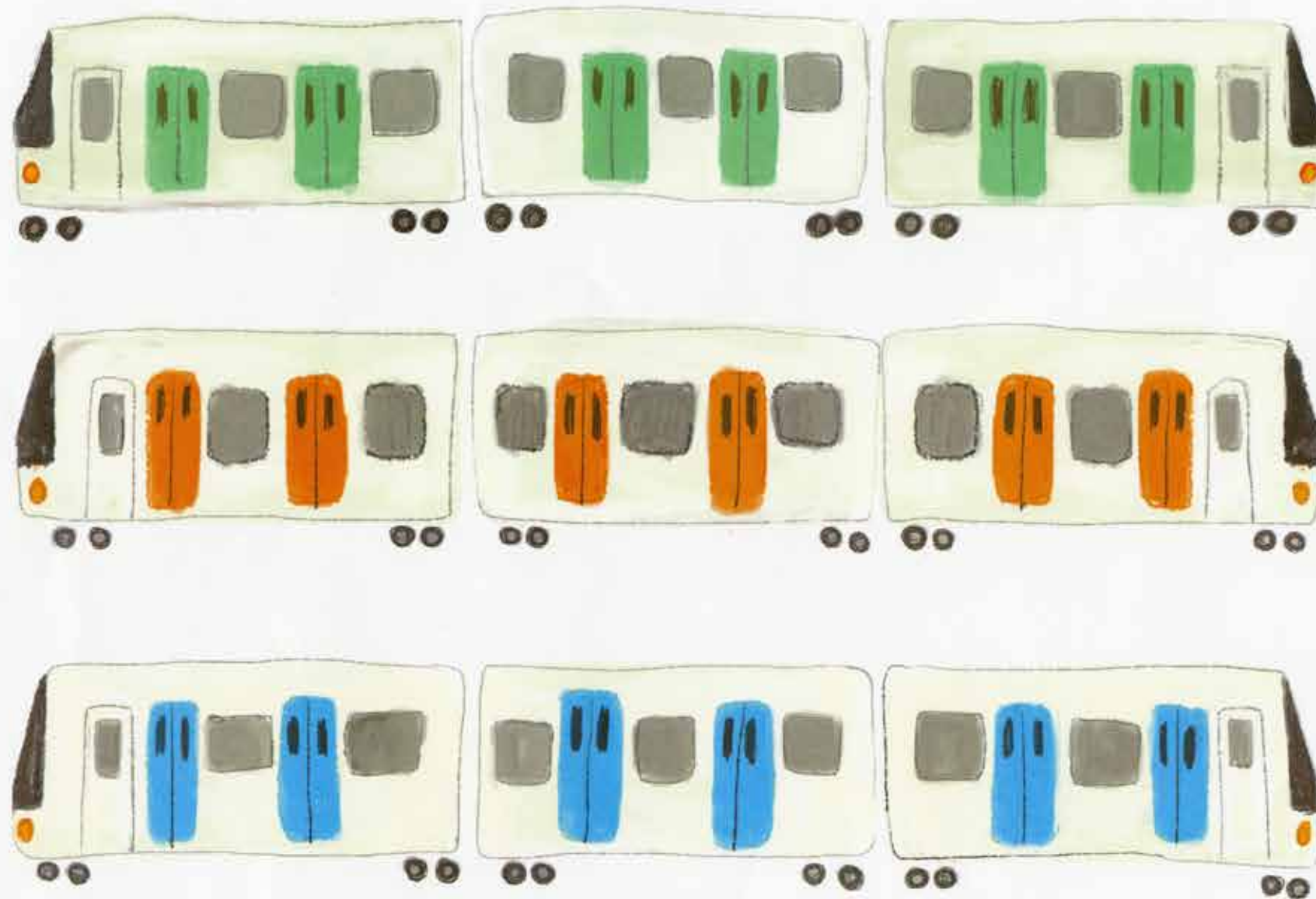
3びきはとてもたのしそうに、トンネルからみた
このまちはなしを、たくさんはなしました。



おやおやまるで——…

わたしたちのまち、さっぽろ。





3びきのもぐら さく 菅原 七斗希

平成30年(2018年)1月

発行 札幌市えほん図書館
札幌市白石区南郷通1丁目南8-1白石区複合庁舎6階
電話:011-866-4646 ファクス:011-866-4600

<http://www.city.sapporo.jp/toshokan/ehon/index.html>

本書の著作権は、原作者に帰属し、全部又は一部を無断で複写、複製、転記することを禁じます。なお、札幌市が行う作品の複製・配布に係る権利、展示会・ホームページ等での公開に係る権利及び加筆修正に係る権利(複製権、上映権、公衆送信権、伝達権、口述権、展示権、譲渡権、貸与権、同一保持権)は札幌市に帰属します。